

【様式 02】 高大連携公開講座シラバス

* 科目 No.	06202
----------	-------

1. 開設大学	県立広島大学	開講場所 (キャンパス・施設)	広島キャンパス
2. 科目名	地域産業コースで学べる経営学・応用情報学入門		
	学問分野	番 号	24, 26, 35 名 称
3. 担当教員	朴 唯新, 重安 哲也		
4. 開講期間 (曜日) 開講時間	令和 2 年 7 月 25 日 (土) ~ 令和 2 年 7 月 25 日 (土) 9 時 00 分 ~ 12 時 10 分 ( 90 分 × 2 回)		
個別開講日	1 回目 /	2 回目 /	3 回目 /
	4 回目 /	5 回目 /	6 回目 /
	7 回目 /	8 回目 /	9 回目 /
	10 回目 /	11 回目 /	12 回目 /
5. 募集定員	80 人		
6. 科目内容・ 授業計画	<p>1. 経営学とは何か【担当: 朴】9:00~10:30 この講座では、経営学の基本的な考え方についてやさしく説明する予定です。まず、現在、広島・日本・世界で一番輝いている企業はどこかという問いから一緒に考えてみたいと思います。次に、輝いている企業とはどのような企業かを経営学の観点から議論します。その際に大事な経営学の概念が、効率と付加価値の創造です。つまり、現代の企業は価値を創造することで社会に貢献していると言えます。さらに、企業が作った価値がどのように分配されるかについて企業が作成した財務諸表の一つである損益計算書を用いて説明します。損益計算書では企業が創造した価値が様々な利害関係者に分配される様子が理解できます。最後に、企業がいかに付加価値を作るかという問いについて考えるため、イノベーションと学習の重要性を紹介します。</p> <p>2. 情報指向データ配信で実現する新世代ネットワーク【担当: 重安】10:40~12:10 IoT や UGC という言葉をみなさんは知っていますか？ IoT はモノのインターネットと呼ばれています。IoT で大量に接続されたセンサは絶え間なく大量のデータを生成します。一方、UGC は User Generated Contents, ユーザ生成コンテンツです。企業の公式サイトのようにサイト運営側がデータを生み出すのではなく、UGC のデータは SNS などのようにユーザ側でどんどん生成されます。IoT も UGC もこれまでのネットワークの仕組みでは効率よく処理できないため、このままだと、インターネットが崩壊すると考えている人たちもいます。本講義では、IoT や UGC に対応するために、現在、世界中の研究者が取り組んでいる情報指向データ配信について考え方をわかりやすく説明するとともに、情報指向データ配信で実現される新世代ネットワークについて紹介します。</p>		
7. 受講料	無料		
8. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等)		
9. 開講条件※1 あり・ない	① 最少開講人数 (            人) 定員超過の不許可は選考により決定 ② 不許可・不開講通知日 (7月10日(金)以前の開講科目は3月末まで/7月11日(土)以降の開講科目は6月末まで)		
10. その他特記事項	受講者についての制限事項、事前に予習しておく資料・文献など特記すべきこと		
11. 開設大学への 交通手段	http://www.enica.jp/ から開設大学のホームページにジャンプして確認してください。		

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。